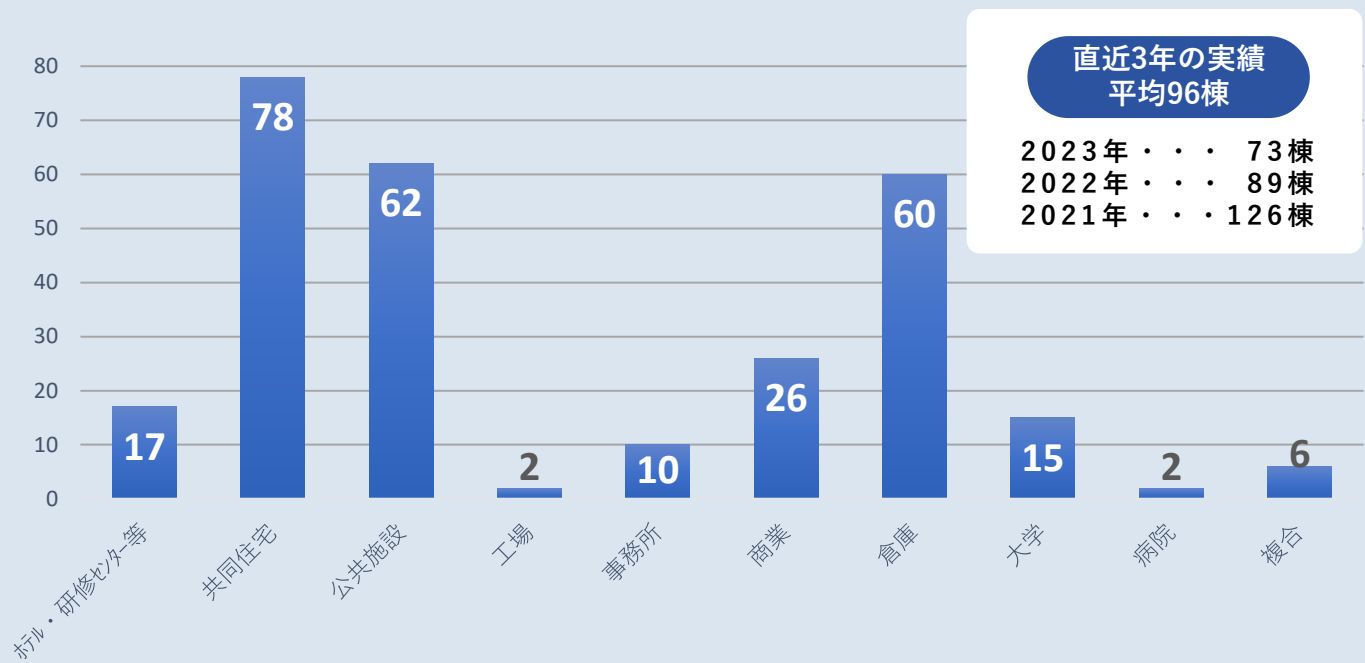


目視や機器を用いた非破壊調査・破壊調査で物件の劣化状況を診断し、報告いたします。  
お客様のご要望により、共同住宅でのバルコニー立入り調査や住民アンケートの実施など  
多様なメニューに対応いたします。

## ◆直近3年の実績



## ◆診断メニュー

- ・建物全体の劣化調査
- ・外壁打診調査
- ・給排水管の劣化調査
- ・躯体の劣化調査 など

## ◆劣化調査診断 報告写真例

劣化指摘箇所を調査写真とともにまとめ、修繕の緊急度を診断いたします。



▲シート防水膨れ



▲外壁タイル部ひび割れ・エフロレッセンス



▲腐食した排水立管内部

## ◆工場・研修センター 建物劣化調査報告書作成

目的：建物・設備機器の現状把握と今後の修繕計画の策定

### ■大手機械メーカー

長期の使用による建物・設備機器の劣化について現地調査や点検の結果から現状を把握し  
長期修繕計画を策定。

▶ 実績豊富な調査経験から、大型設備機器にも対応